



※過去の記事は飯野小 HP に掲載しています。

2023ありがとう！ 2024もっとしあわせに！

今年も、あと10日です。誰から聞いたかも覚えていないくらい昔の話ですが、お正月が近づくとふと思い出すことがあります。

『お正月になると、7人の神様が家に順番にやってきます。一番初めに到着した神様は、家の中の一番過ごしやすい部屋に入ります。二番目に到着した神様は、家の中で二番目に過ごしやすい部屋に入ります。そして、最後の7番目に到着した神様は、最後に空いていたトイレに入りました。7番目の神様は、大きな袋に、お宝をいっぱい入れてやって来ました。その袋があまりにも重いので、到着が最後になったのだそうです。トイレには、お宝をいっぱい運んできてくれた神様がいます。だから、いつもトイレをきれいにしていると、その家はしあわせになるのだそうです』



先日、マラソン記録会がありました。満足できる結果だった子もいれば、悔しい思いをした子もいたと思います。一人一人の思いは違うのですが、終わった後は笑顔でココアを飲んで、給食を食べて、そして、掃除の時間になると、どの子もみんな真剣に掃除をしていました。その姿を見たとき、「ああ、大丈夫だ！満足できる結果だった子も、悔しい思いをした子も、今日の経験を次につなげていこう。みんな、もっと成長できる！」と思いました。

自分に任されている掃除場所をきれいにし、早く終わったら他にできることを探して掃除をして…そんな姿を見るのが楽しみで、掃除の時間になると校内を回っています。「こんにちわ」と、元気なあいさつが響く掃除場所に行くと、しあわせな気持ちになり、私も「ありがとう」と声をかけています。2024年も、掃除の時間に校内を回ることを続けていきたいです。来年も、いろいろな場所がきれいになり、飯野小学校がもっとしあわせな学校になることを願っています。では、みなさん、よい年を！ (12.22 冬休み前集会より)

本年度、愛知県「プログラミング学習推進校」として研究に取り組んでいます。先日、研究の助言をいただいている講師の方をお招きして公開研究会を行いました。その時の講演会の中で、講師の方が飯野小学校について「温かい風が吹いている学校ですね」と話されました。全国の学校を訪問している著名な講師の方からいただいた言葉でしたので、とてもうれしく思いました。温かい家庭の中で子どもたちが育っていること、日頃より保護者の皆様から温かいご支援をいただいていることが講師の方に伝わったのだと思います。成長過程にある子どもたちが一緒になって生活している学校では、日々いろいろなことが起こり、その中で、子どもたちはそれぞれのペースで成長しています。ご心配をおかけすることもあったかと思いますが、本校の教育活動を温かく見守っていただき、感謝申し上げます。これからも子どもたちの成長を信じ、職員一同、力を合わせ、子どもたちに温かい風を送っていく所存です。保護者の皆様、来年もどうぞよろしくお願いいたします。 飯野小学校長 松原秀敏